

公表

事業所における自己評価結果

2025年4月1日

公表日

事業所名		公表日				
ココモ西尾住崎校						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・広いスペースと道具が揃っている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	1	お迎え時に複数人支援することがある。	送迎者、校舎での見守り、支援者の配置基準を見直していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	3	・パネルで分かりやすく表示している。 ・動線など改善の余地あり。 ・活動フロアに柱がある。	現在子ども達の動線を見直し、入室時の準備が取り組みやすいよう、設置場所の変更を行いました。 フロアの柱は、職員が前に立ったり、マットで覆ったりしながら安全に配慮しながら活動を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	3	4	・クールダウンができるスペースの確保が難しい。 ・学習室を活用してクールダウンしている。	現在環境を改善し、事務所の一区画にクールダウンができるスペースを確保しました。今後活用しながら支援を行ってまいります。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1	・改善内容をまとめたボードがあるといい。	スプレッドシートにて、管理を始めています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	・改善提案をまとめたボードがあるといい。 ・委員会を設けている。 ・校舎会議に提案する機会を設けている。 ・モニタリングや終礼をしつかり行っている。	改善提案をスプレッドシートにまとめて共有するよう改善しました。 毎月校舎会議にて支援について話し合っています。 校舎内の職員と一緒にモニタリングを行い、終礼でその日の様子を振り返っています。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1	・ホームページにて公開している。	ココモホームページにて公開を行っています。職員間でも周知していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・ZOOMを活用して参加しやすくしている。	
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・ホームページやHUGシステムにて公開。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・支援ミーティングを行っている。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・HUGシステムにて共有。 ・個々の支援計画の項目を意識して支援にあたるようにしている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	1	・情報共有シートなどツールの活用が日々の内容にどう生かされているか。	保護者面談を行ない、アセスメント入力を行って職員間で共有しています。 情報共有シートにて日々の出来事を記録し、定期的に振り返って支援について対策を練っています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・外部講師の参入。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0		

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・担当者がそれぞれアイデアを出している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1	・今後、個別活動(個別支援)の充実が図られるといい。	個別支援計画の内容の理解が進むように共有する場を設けています。 作成方法も5領域に即した内容を網羅し、以前よりも、より細分化した内容に変更しました。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	・終礼を行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・子ども情報共有シートの活用。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	2	・「4つの基本活動」の周知が足りていない。 ・それらを踏まえた療育をすることができていないと感じる。	再度、ガイドラインを周知し、「4つの基本活動」を組み合わせ支援を続けていきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	・セレクトタイムの導入。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	・訪問支援員在中。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	7	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	5	・保育所などの交流はあまりない。	就学前の情報はサポートブックにて確認しています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	4	・いつでも提供できる体制を整えている。 ・関係機関に情報提供しているのかを把握できていない。	今後移動する際にに向けて準備を整えています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1	・地域の児童発達支援センターと連携できていないように感じる。	連携を深めていく取り組みを行います。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	4	・他校舎との合同活動を行っている。	今後地域の子供との交流を検討してまいります。
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	7	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・送迎時や面談時に情報共有を行っている。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	2	・ココトモカフェ開催 ・自校舎ではあまりやっていない。	自校舎ではペアレントトレーニングを行っておりませんが、法人内他事業所で実施しております。また、保護者向けの研修会、講演会も年に数回実施しております。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	5	・クリスマス会家族参加のイベントを行っている。 ・自校舎に保護者会は現状無いので、他校舎での取り組みについて案内している。	自校舎では保護者会は行っていないですが、法人全体でコトモカフェを行い、保護者同士の交流の場を設けております。また、家族参加型のイベントも開催しております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・コトモ情報通信、すみさきだより 月1回発行	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	5	・外部講師を招いて活動を行っている。 ・地域住民との関わりは少ない。	英語のリトミックの先生をお招きして活動を行っています。 また、読み聞かせの先生に来ていただいたり、チャリティー活動も行っております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	3	4	・予防接種は未確認。	予防接種について確認するよう改善しました。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	4	・医師の指示書に基づいた対応ができているか分からない。 ・アレルギーに対する細かな個別対応(別メニューにする)などは行っていない。	アレルギーによる医師の指示書の提出は現在ございませんが、今後、機会があれば検討して行きます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1		安全計画を施設内で周知する研修を行っております。 今後徹底して行きます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	2	・情報通信や活動記録にて通知。 ・ホームページで公開している。	安全計画をホームページにアップしております。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・終礼時に報告し、再発防止に向けて話し合いをしている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1	・どのような場合をやむを得ない状況とするのかも、もう少し話し合う必要がある。	契約時に身体拘束についての説明を行っております。 職員間でも周知を徹底して行きます。